

院内感染対策に関する取り組みについて

東京歯科大学水道橋病院では、病院の理念に基づき、より安全な医療の提供を目指し、感染対策の遵守に取り組んでいます。

環境清掃、医療機器・機材の管理、標準予防策として防護具を装着し診療を行い、患者様にも院内マスクの着用等にご協力をいただいております。

また、感染予防に関する研修を修了した歯科医師を中心に複数の職種から構成されている下記組織の下、院内感染防止に努めております。

【組 織】

- 感染予防対策委員会(月 1 回開催)
- 感染予防対策チーム委員会(月 1 回開催)

【具体的な取り組み】

- (1) 院内ラウンド(1 回／週)
- (2) 院内感染、感染予防の教育と啓発、広報及び出版に関すること。
(病院職員に対する、感染予防及び感染対策について講習会実施(2 回／年))
(院内感染対策マニュアルの作成と改訂)
- (3) 感染予防対策委員会の決定事項の各部署への通達、普及に関すること。
- (4) 各部署における感染予防対策実施状況の把握、評価、指導及び監視に関すること。
(院内感染サーベイランスの実施、血液曝露発生時の対応)
- (5) 院内感染症発生状況の把握及び感染予防対策委員会への報告に関すること。
(資料・議事録の作成及び保存、その他感染防止対策委員会の庶務に関すること)

2024年11月29日



東京歯科大学水道橋病院

病 院 長